

令和3年度 社会科 授業改善推進プラン

大田区立馬込第三小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・歴史人物や海洋・大陸などの小テストを実施したことで知識の定着を図ることができた。
- ・教科書を使って調べ、ノートにまとめる活動を取り入れることで、すすんで調べノートにまとめる児童が増えた。自分で調べたことをノートにまとめる活動が日常化した。

(2) 課題

- ・体験的な学習の機会を確保すること。
- ・グループでの学び合いや発表などの、思考を深める学習形態を工夫すること。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和3年度結果	令和2年度結果	令和元年度結果
第4学年	<ul style="list-style-type: none"> ・達成率は8割である。 ・3観点すべてにおいて目標値を上回っている。 		
第5学年	<ul style="list-style-type: none"> ・達成率は7割である。 ・観点別において、思考・判断・表現において目標値を下回っている。 ・知識・技能は目標値を上回っている。 	(第4学年時) <ul style="list-style-type: none"> ・達成率は7割弱である。 ・観点別において、知識・理解が目標値を下回っている。他の観点は目標値を上回っている。 	
第6学年	<ul style="list-style-type: none"> ・達成率は7割である。 ・観点別において、3観点すべてにおいて目標値を上回っている。 	(第5学年時) <ul style="list-style-type: none"> ・達成率は8割程度である。 ・4観点全てにおいて、目標値を上回っている。 	(第4学年時) <ul style="list-style-type: none"> ・達成率は7割を超えている。 ・4観点全てにおいて、目標値を上回っている。

(2) 分析（観点別）

① 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・校内正答率は、目標値を上回っている。 ・どの設問でも目標値を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内正答率は、目標値を上回っている。 ・どの設問でも目標値を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内正答率は、目標値を上回っている。 ・どの設問でも目標値を上回っている。

② 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・校内正答率は、目標値を上回っている。 ・5年では、都道府県の位置と名称、6年では、日本周辺の海流や地図の読み取りについての理解がもう少しである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内正答率は、5年は目標値を下回り、6年は目標値を上回っている。 ・5年生は水の利用についての取り組みについての表現が苦手である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内正答率は、5年が目標値を下回り、6年は目標値を上回っている。 ・高学年に共通して、児童にとって身近でない分野(他地域や水産業など)の問題で正答率が下がっている。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 低学年

生活科の授業が設定されている

(2) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・地図記号や都道府県の位置や特色を知る学習をカルタやカードを活用した上で、定期的にテストを実施し、基礎的な知識の定着を図る。 ・学習問題作りを行い、社会的事象を自分の事としてとらえられるように学習計画を組み立てていく。 ・グラフや分布図を読み取ったあと、事実を関連付ける、因果関係を押さえるなどして、身に付けた知識や技能を結びつける学習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事の内容とその目的を関連付けるなど、主体的に考えさせる活動を取り入れる。 ・新聞作りやパンフレット作りなど、個人で考えを深め、選択し、それを表現するような活動を多く取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的な学習を展開できるよう、ゲストティーチャーによる講演を取り入れる。 ・自分たちの生活を振り返り、自分事としてとらえ、自分たちは何ができるのかを選択・判断することを通して、主体的に関わっていく態度を養う。

(3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・グラフを読み取るだけでなく、グラフを書くことでグラフの読み取り方を確実に身に付けられるようにする。 ・地図帳を使って地名を調べる活動を授業開始時に行い、索引の使い方を身に付けるとともに、地図に慣れ親しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元のまとめでは、学習内容について自分が今後どのように取り組んでいくかを考えられるように問いかける。 ・関係図を作成し、事象のつながりを視覚的に理解するとともに、自分で考えてまとめる力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的な学習が展開できるよう、クラス全員で学習問題を作成して、みんな課題を解決できるようにしていく。 ・学習した内容をまとめて発表する場を設けたり、体験的に学習できる時間を設定したりすることで、学習内容を身近に感じさせるようにする。